配布資料_JCC-1-1

ケーブル・プラットフォーム　社外委員会（ジャパンケーブルキャスト㈱）第43回議事要旨

【日時】　2026年2月10日（火）17：35 ～ 18：05

【会場】　日本デジタル配信(株) 本社会議室

【開催方式】　リアル × webハイブリッド開催

【参加者】　（敬称略）

（委員長）
舟田　正之　立教大学　法学部　名誉教授

（副委員長）
音　好宏　上智大学　文学部　教授

（委員）
末廣　健二　株式会社秋田ケーブルテレビ　代表取締役社長
加藤　典裕　株式会社中海テレビ放送　代表取締役社長
齋藤　洋一　齋藤総合法律事務所　代表・弁護士
村田　太一　一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟　専務理事
大熊　茂隆　ジャパンケーブルキャスト株式会社　代表取締役ＣＯＯ

（オブザーバー）
内田　正孝　ジャパンケーブルキャスト株式会社　執行役員
中川　実　ジャパンケーブルキャスト株式会社　執行役員

（事務局）
浅沼　哲雄　一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟　企画推進部　部長
桑山　智史　ジャパンケーブルキャスト株式会社　営業推進部
山下　優貴　ジャパンケーブルキャスト株式会社　営業推進部
吉川　一希　ジャパンケーブルキャスト株式会社　営業部

議事要旨

1. 社外委員会への意見及び質問等申し入れ状況等

意見及び質問等申し入れ窓口となっている日本ケーブルテレビ連盟より、2025年10月～12月期における社外委員会への意見及び質問等は無かった、との報告を受けた。

2. 放送法第155条に定められた業務の実施方針に関する運用状況について

主な報告は以下の通り。

Ⅰ. 有料放送の視聴者の利益を確保するための事項について

- 視聴者向けコールセンターの運用について、2025年10月～12月期の入電は0件だったことを報告した。

Ⅱ. 有線放送の円滑な実施のための事項について

① IP映像伝送サービス

- IP放送サービスについて、秋田ケーブルテレビ様、エヌ・シィ・ティ様、JWAY様、東京ベイネットワーク様の4社と検証を進めている旨を報告。25年12月に1社、26年1月にも1社と局内環境での検証を実施した。
- ケーブルIPスティック向けコンテンツ配信について、データ放送機能をフル実装する2局目として、ZTV様にて予定通り26年1月にサービス開始していることを報告した。

② その他

1. えんてれにおいて2025年10月～12月期10件の中継実施、2026年1月～3月期では3件の生中継を予定している旨報告した。日本ケーブルテレビ連盟のコンテンツWG　などでSatonokaとの連携について議論を深めてはどうか、との提言があった。
2. JC-HITS ACASサービスでは25年10月に1局が開始、12月末時点で29局が運用中、また26年は4月に1局開始予定である旨報告した。
3. JC-dataサービスでは12月末時点で71局が運用中、26年1月にケーブル1局と2自治体、4月にもケーブル2局と1自治体でサービス開始を予定している旨報告した。
4. 長野県青木村において、10月1日JC-Smart本運用開始したことを報告した。
5. エヌ・シィ・ティ様にてハイブリットキャストを活用し、14市町村82台のライブカメラの映像と連携した地域情報ライブカメラ配信サービを開始した旨を報告。全国で5700台に及ぶライブカメラがあり、ケーブルテレビ局にとって大きな資産・インフラとして今後業界全体で活用の機運が高まるだろうことが議論された。
6. 北海道清里町の自治体情報地上波配信システム導入には新しい地方経済・生活環境創生交付金（旧デジタル田園都市国家構想交付金）を活用する旨を報告した。
7. 北海道清里町ではTOPPANデジタル株式会社製音声告知端末「あんしんライト」も合わせて導入することを報告。災害情報・地域情報を、スマートフォンを利用しない層にも確実に伝達できるよう多重配信の仕組みを目指していることを説明した。

3. 次回日程について

事務局より、次回（第44回）日程が下記の通り案内された。

日時　：　2026年4月10日（金）　16：00～17：30
開催形式　：　web開催

以上